

品質マネジメント実践講座～保守・運用編～【オンラインライブ】（4121129）

「サービスの価値提供のため品質マネジメントのプロセスを見直す」「QCD・スコープを柔軟にトレードオフし、意思決定を行う手段を身に付ける」具体的なケーススタディを通して、「測定の重要性」「客観的事実に基づいた意思決定の重要性」について理解を深めていきます。また、顧客満足度を更に向上させるため、上位品質視点を考察します。

開催日時	2021年7月1日(木) 10:00-17:00 ライブ配信
カテゴリー	IS導入（構築）・IS保守 IS運用 専門スキル
講師	<p>中谷英雄 氏 (株式会社ピーエム・アライメント 取締役 ビジネスコンサルティング部長) PMI認定PMP 2013年 米国PMI最優秀教育プロバイダー認定 スクラムアライアンス認定スクラムマスター (CSM) プロダクトオーナー (CSPO)</p> <p><略歴></p> <ul style="list-style-type: none"> 1. BIPROGY (旧:日本ユニバック) (1983年~) 2. 三井住友信託銀行 (旧:三井信託銀行) (1990年~) 3. ピーエム・アライメント (2006年~現職) ・主に金融IT大規模プロジェクトのPMO支援に従事。 ・その後大学院でデザインマネジメントを学び、社会課題の解決、金融商品の開発等でデザイン、アート、顧客体験等を活用。 ・現在、新事業創出、デザイン戦略、イノベーションとDX推進に関わる諸テーマを中心に、コンサルティング活動、教育活動を展開している。 <p><研究会活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・PM関連: PMIJ会員(アジャイルPM研究会会員、プログラムマネジメント研究会会員) ・イノベーション関連: JUAS(イノベーション研究会会員JIIP3) PMIJ会員(ソーシャルPM研究会) ・震災復興関連のNPO向けに、イノベーションプロセスの活用支援展開中 <p><PM関連書籍著></p> <p>監修 PMI 日本支部 「PMツールの実践的活用」プロジェクト 翻訳メンバー PMIプログラムマネジメント標準 第2版</p>
参加費	JUAS会員/ITC: 33,800円 一般: 43,000円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	オンライン配信 (指定会場はありません)
対象	ITサービス部門のご経験がある方、管理者を目指す方、保守・運用部門の管理担当者として活躍される方 中級
開催形式	講義、グループ演習
定員	15名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
特記	お申込み後マイページより受講票をダウンロードして内容をご確認ください。 ※PMP資格取得の方へPDU取得修了書、これからPMP資格を目指す方には、「受講証明書」を発行いたします。7PDU取得 (スキルエリア: テクニカル)
ITCA認定番号	ITCC-CPJU9005
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態

ライブ配信 (Zoomミーティング) [【セミナーのオンライン受講について】](#)

■テキスト

開催7日前を目途にマイページ掲載

<受講者の声>

- ・説明がわかりやすかった。業務（現場）に生かせると感じる。
- ・経験談などを交えながらわかりやすく説明していただけた。また、資料を今後活用できると感じた。
- ・保守の測定の重要性が理解できた。
- ・測定ニーズと指標策定の重要性を自分の業務に照らし合わせながら感じることができた。
- ・職場へのフィードバックをイメージしやすい。潜在ニーズを探ることから始めたい。
- ・海外の動向を含めた日本の状況や、演習など理解する領域を含めて満足だった。

現在システム保守・運用の分野では、時代の変化に伴い新たな課題が発生しています。

システム保守では、高品質な保守をいかに早く、安くするかという方法論と、高度な保守技術者の必要性が課題とされ、システム運用では、ジョブ管理中心のオペレーション要員確保からオープン化に伴う機器構成変更、OSのバージョンアップ、パッチ対策、ミドルウェア、ウイルス対策など広範囲な技術力とマネジメント力を持った運用力の確保が重要となってきています。

しかし、信頼性・安定稼働を求めて、過剰な要員確保や、品質保証活動といった作業負荷をかけることは現実的ではありません。ユーザーが求めるサービスレベルを明確にし、その目標を達成するためのトレードオフを柔軟に行うことが要求されます。

本セミナーでは、

- (1) ユーザー満足度を高めるにはどうすれば良いのかを考察し、ユーザー満足度と、コスト、品質納期の関係を明確にしてきます。
- (2) サービスマネジメント組織の管理者が、客観的なコミュニケーションと情報に基づく意思決定の基礎を提供する管理指標の使い方、意思決定方法を習得します。

具体的なケーススタディを通して、「測定の重要性」「客観的事実に基づいた意思決定の重要性」について理解を深めていきます。また、顧客満足度を更に向上させるため、上位品質視点を考察していきます。

ご自宅からでもオフィスからでも、ぜひ、実りある参加型オンライン研修にご参加ください！

◆内容・スケジュール◆

第一章 システム測定の重要性（講義）

- 1 ITを取り巻く環境
- 2 大規模障害の脅威
- 3 なぜ、大規模障害はゼロにならないか
- 4 なぜ測定が重要か
- 5 測定目的
- 6 測定の重要な概念
- 7 測定の原則
- 8 品質プロセス・モデル

第二章：品質計画（測定計画）（講義、ケーススタディ）

- 1 品質計画の概要
- 2 品質方針の検討
- 3 測定計画の準備
- 4 ケーススタディ 1・2
- 5 主要な指標の活用方法

第三章：品質管理（実績の分析）（講義、ケーススタディ）

- 1 品質管理の概要
- 2 実績の分析
- 3 ケーススタディ 3：実績の分析

※PMP資格取得の方へPDU取得修了書、これからPMP資格を目指す方には、「受講証明書」を発行いたします。

7PDU取得（スキルエリア：テクニカル）